

平成29年

# 南阿蘇村消防団出初め式

1月8日、南阿蘇村消防団出初め式が白水体育館で開催され、378人の消防団員と、南阿蘇中学校の少年消防クラブ45人が凜とした面持ちで式に臨みました。

はじめに、殉職消防職・団員・熊本地震犠牲者に対し黙祷が捧げられ、式では、熊本地震の災害対応実績に対する総務大臣から村消防団への感謝状伝達、消防設備協力者として家入清興さん(両併二)、濱義洋さん(白川)、

東海大学阿蘇キャンパスへ感謝状が贈られ、本多勝彦さんご夫妻、岡部仁司さんご夫妻(いずれも大阪府)が、消防団活動に役立ててもらいたいと、偵察用バイク4台などを村消防団へ寄贈され、中尾博昭団長より感謝状と記念品が贈られました。

団長訓辞では、中尾博

昭団長が、「南阿蘇村は復興に向けて進んでいきます。長い道のりになるかもしれませんが、南阿蘇村消防団も強い郷土愛と消防精神の高揚、そして、さらなる団結のもと、村民の皆さまが安心して過ごせるよう、消防団力の強化を図り、村の復興に力を尽くしていきたいと思えますので、団員の皆さまも心一つにしてなお一層精進されるよう期待します」と述べられました。

その後、中学校少年消防クラブ、昨年優勝の第3分団、消防団合同による通常点検が行われ、今年度は、地震と火災を想定した消防団による救助・消火活動を披露予定でしたが、悪天候で屋内式典になったことから、事前に訓練を撮影した映像が流されました。



南阿蘇中学校少年消防クラブ

通常点検を披露する第3分団

感謝状伝達を受ける中尾団長

敬礼する団員たち

バイクを寄贈された岡部さん夫妻(中央)・本多さん夫妻(右端)

## あなたの力が地域を救う 村消防団員募集

火災や災害が起きた時いち早く駆けつけてくれる消防団。地域に根差す消防団だからこそ、迅速な現場の状況把握や多くの命・財産を守ることができるのです。そして地域のつながりから生まれる信頼感。消防団は地域を支える要なのです。

南阿蘇村では、近年入団者数が減少しています。自分の故郷を「守りたい!」と思われる方、共に活動しませんか?

あなたの力が地域を守ります。

〈詳しい情報・問い合わせ〉

- ・総務省消防庁ホームページ
- ・役場 総務課防災・消防係 TEL(67) 1111



## 女性の力を地域に生かそう 女性分団員募集

消防団員が減少する中、女性消防団員は年々増加しています。女性消防団員は、男性消防団員と異なり消火活動は行わず、防火防災の啓発を中心に活動しています。団員たちは、家庭や仕事を持つ女性たちばかりです。消防活動を通じて防火防災に関する知識や技術を身につけ、大切な家族や地域を守りましょう。皆さんの入団をお待ちしています。